

Fujitsu Server PRIMERGY TX1310 M1

ご使用上の留意・注意事項

Fujitsu Server PRIMERGY TX1310 M1 に関して、以下の留意・注意事項がございます。製品をご使用になる前にお読みくださいますようお願いいたします。

2018 年 2 月
富士通株式会社

1. UEFI モードについての留意

UEFI モードの設定方法や OS 及びオプションのサポート状況に関しては、下記リンクをご参照ください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/>

2. Intel TXT 機能についての留意

本装置では Intel TXT 機能(*1)はご使用になれません。
(*1): Intel TXT 機能(インテル®トラステッド・エグゼキューション・テクノロジー)

3. iSCSI boot について

本装置では、構成により iSCSI boot をご使用になれない場合があります。
iSCSI boot の対応状況については、下記リンクに公開の「システム構成図 ETERNUS 編」をご参照ください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>

4. ファンのログに関して

システムファンを取り外した状態で起動した場合、イベントログにはファンが認識できない旨のエラーログが記録されません。そのため必ず ServerView System Monitor を使用し、ファンの状態を監視してください。

5. ネットワークカード / システムボード交換に伴う設定情報の再設定について

Windows Server 2008 R2 をご使用の場合、ネットワークカード、またはシステムボードの交換、待機系装置への切替え、他装置へのリストア等を行うと、ネットワークコントローラを新規追加部品と装置が認識するため、ネットワーク関連の設定情報(IP アドレス / Teaming 設定など)が初期化され、再設定が必要となります。

マイクロソフト社の以下の KB(Knowledge Base)を参照の上、事前に Hotfix を適用することで再設定を回避可能ですので、適用をお願い致します。

Windows Server 2008 R2: KB2344941 , KB976042 (SP1 適用時は、再度 Hotfix 適用が必要)

Windows Server 2008 R2(SP1): KB2550978 , KB976042

※ Hotfix 適用にあたっての注意事項

・Hotfix はマイクロソフト社のサポートページから入手してください。

2015 年 2 月時点では、以下の URL から検索可能です。

<http://support.microsoft.com/?ln=en-us>

・Hotfix は、OS インストール時に搭載されていた部品情報を有効にするものです。

OS インストール後にシステムボード等を交換していた場合、OS インストール作業時の情報となります。

また、既にネットワーク関連の設定情報が初期化された場合も、Hotfix 適用により回復できる場合がありますので、この場合も適用をお願いします。

なお、Hotfix 適用によって回復しない場合は、ネットワーク関連情報の再設定が必要となります。この際、ハード変更前の LAN コントローラの情報が残っているため、変更前に使用していたネットワーク接続名を設定することができません。以前使用していたネットワーク接続名を使用する必要がある場合は、以下の作業後にネットワーク関連情報を再設定してください。

- (1) デバイスマネージャを起動します。管理者としてコマンドプロンプトを開き、以下を実行してください。
set devmgr_show_nonpresent_devices=1
start devmgmt.msc
- (2) 非表示デバイスを表示可能にします。
デバイス マネージャーで [表示] メニューの [非表示のデバイスの表示] をクリックしてください。
- (3) コンピューターに接続されていない LAN コントローラを削除します。
色が薄く表示されている「ネットワークアダプタ」を削除してください。

6. ssh 接続からの再起動について

Red Hat Enterprise Linux をご使用時、本体に接続されているディスプレイが省電力モード(画面表示をしていない)状態にあるとき、ssh 接続から”shutdown -r”コマンドなどで再起動を行うと再起動が出来ない場合があります。ssh 接続からの再起動実施前に、ディスプレイの省電力モードを復旧させた状態で実施してください。

7. メモリ (PY-ME04VB2) をご使用にあたっての留意

メモリ(PY-ME04VB2)を新規にご購入された場合、ご使用になる前に必ず BIOS を 1.4.0 以降へアップデートし、ご使用ください。

8. 内蔵 3.5 インチ BC-SATA HDD-3TB/4TB をご使用にあたっての留意

内蔵 3.5 インチ BC-SATA HDD-3TB(PY*BH3T2B)または 4TB(PY*BH4T2B)をご使用の場合、BIOS 設定の「Advanced」-「Network Stack」→「Network Stack」を「Enabled」に設定してください。「Disabled」の場合、起動時にタイムスタンプ関連のメッセージが表示され、起動が一時的に停止する場合があります。

9. Blu-ray ドライブをご使用にあたっての留意

Blu-ray ドライブを搭載した環境において、Live File システムを利用する場合には、BD-RE(Blu-ray Disc Rewritable)メディアをご利用ください。BD-R(Blu-ray Disc Recordable)メディアはご利用になれません

— 以上 —